

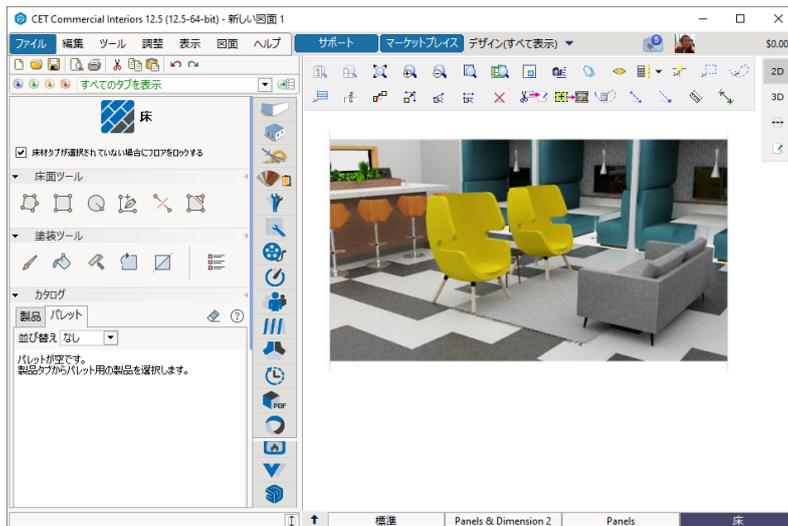
CET 12.5マイナー・リリースノート

2022年2月21日

ニュースと変更点

新しいフローリングエクステンションが利用可能

- このバージョンのCETでは、フローリングエクステンションが導入されています。



これは、CETのコマーシャルインテリアエディションのすべてのユーザーが利用でき、コンフィグラによってリリースされたほとんどのユーティリティエクステンションと同様に、無料でダウンロードして使用できます。

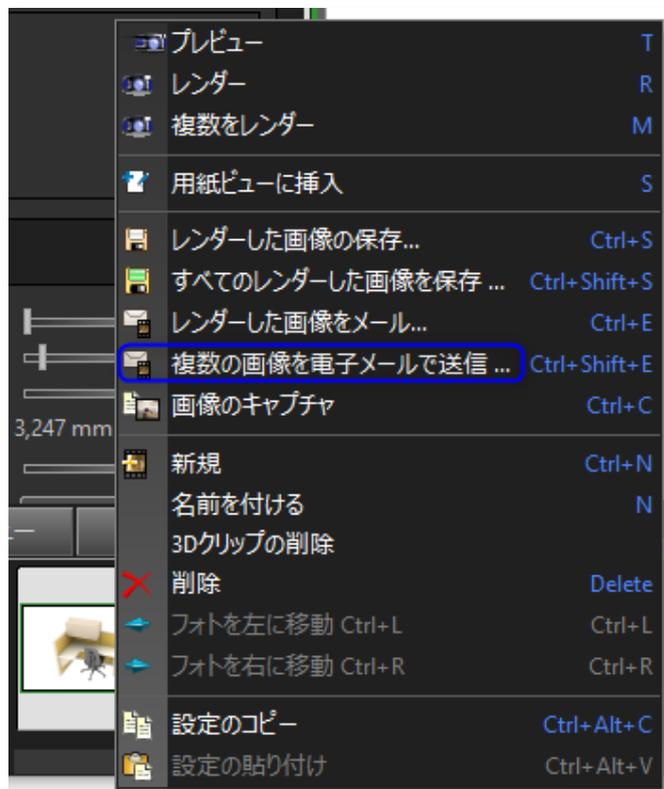
このエクステンションを使用すると、床面積を定義し、それらをタイルで埋めて、さまざまな異なるレイアウトを作成できます。

最初に、このエクステンションには2つのタイルのカタログが含まれます。1つはメートル法の測定値に基づいており、もう1つはインペリアル（インチ）の測定値に基づいています。これらのタイルは、米国で使用されている最も一般的なタイルサイズの大部分をカバーしています。

今後のアップデートで、このエクステンションに機能が追加されることを楽しみにしています。

フォトラボ

- フォトラボには、レンダリングされた複数の画像を同時に電子メールで送信するオプションがあります。



- フォトラボが以前の画像キャッシュサイズ制限（レンダリングされたすべての画像の最大許容サイズ）を超えた後にレンダリングが開始されるときに警告を追加しました。

この制限を超えると、CETはキャッシュサイズを自動的に拡張して、作業の損失を防ぐために現在レンダリングされている画像の損失を防ぎます。

- フォトラボのライト設定は、異なるライトモードを切り替えるときに太陽の位置を記憶するようになりました。
- 画像がレンダリングされる順序を簡単に制御できるように、複数の画像を同時にレンダリングする場合、レンダリングキューは、画像をどのような順序でレンダリングするのではなく、適切な順序でレンダリングするように強制されます。

建築

- 湾曲した壁は、ストレートバージョンのWindows（および関連するアクセサリ）とストレートドアおよびボルトの追加をサポートするようになりました。

注：このリリースでは、引き戸を湾曲した壁に追加することはできません。

- ダブル引き戸をサポートする新しいタイプの引き戸を追加しました。
- 両開きドアは、リードドアとスレーブドアのセットアップを作成するのに役立つ「不均等な分割」をサポートするようになりました。

その他

- 2021ファイル形式を使用してSketchUpファイルをインポートするためのサポートが追加されました。
- AutoCAD 2022DWGファイル形式のサポートが追加されました。
- インポートされたDWGファイルでのクリッピング（XClipコマンド）の使用のサポートが追加されました。

注：これは現在、長方形のxclipのみをサポートし、ポリラインのxclipはサポートしていません。

- 便宜上、2Dビュークリップに円形状オプションが追加されました。楕円ツールを使用して完全な円を作成することは可能でしたが、これにより時間とフラストレーションの両方が節約されることを願っています。

修正と機能強化

改善

- サーバーがレンダリングタスクを受け入れるまでの待機時間を短縮し、使用可能なサーバー間のタスクのスケジューリングを改善することで、スタンドアロンのレンダリングサーバーのパフォーマンスを向上させます。
- Render Accelerator Extensionのインターフェイスが改善され、次のように[Render Resources]ダイアログの操作が簡単になりました。
 - 異なる列によるソートのサポート

- サイズ変更可能な列幅
- ダイアログのサイズ変更の処理が改善されました
- ダイアログに収まらないほど長い場合は、スクロール可能なリソースリスト
- 一般的なレイアウトの改善



- ツールバーのスナップの有効化/無効化の切り替えにより、現在のセッション中の状態が記憶されるようになりました。CETを閉じると、自動的に有効に戻ります。
- 大量の用紙、非常に複雑な用紙、またはその両方を含む図面でペーパービューに切り替えるとパフォーマンスが向上します。
- 高レベルのレンダリング設定（詳細モードでのレンダリング品質80以上）を使用する場合のフォトラボのレンダリング品質が向上しました。また

、レンダリング品質スライダーの設定を変更したときにバックグラウンドで発生することのいくつかの側面を作り直しました。これにより、レンダリングするシーンに応じて、レンダリング品質またはパフォーマンスが向上します。

CETは、既存の写真のレンダリング品質設定を変更しません。これらの変更は、新しい写真、または既存の写真の品質スライダーを変更した場合にのみ適用されます。

時間や忍耐が必要な場合は、品質のために絶対最大設定（100）を使用しないことを強くお勧めします。最大許容品質を引き上げました。つまり、品質を絶対最大に上げたときに、画像のレンダリングにかなり長い時間がかかるようになりました。

- 巨大なDWGファイルのインポート速度が向上し、そのようなファイルのCAD設定ダイアログの応答性が向上しました。

- CAD設定ダイアログでDWGレイヤーの可視性/色を変更する速度が向上しました。
- インポートされたDWGファイルのさまざまな線種の処理が改善されました。CETは、テキストや特殊記号が含まれていない限り、破線と点線の基本的な形式を正しく認識して表示する必要があります。
- ProjectSymbolsエクステンションのいくつかの領域のパフォーマンスが向上しました。起動時間、コピー/貼り付けおよび複製ツールからの応答の高速化、マテリアルの読み込みの高速化など。

バグの修正

- 図面の読み込みに関する問題を修正しました。これにより、2003年より前に最後に変更されたものとしてWindowsによってフラグが付けられた図面が、開くことを拒否していました。CETは、古いように見える図面をロードするときに、代わりに警告メッセージを表示するようになりました。
- まれに、CETが古いバージョンに戻り、これが発生すると開始を拒否する可能性がある問題を修正しました。
- メインCETウィンドウの背後でクリップが開く可能性がある、ペーパービューのビュークリップの[表示設定]ダイアログの問題を修正しました。
- 特定のサイズのしきい値を下回る円形オブジェクトが円のように見えなくなる可能性があるDWGインポートおよび詳細レベルの問題を修正しました。
- 元のファイルに変更が加えられ、CETがそれを再ロードするように求められたときに、インポートされたDWGファイルのすべてのインスタンスを適切に更新できない原因となるCAD設定ダイアログの問題を修正しました。
- 代替案1を除く代替案のDWGファイルにレイヤーの色の変更を適用できないCAD設定ダイアログの問題を修正しました。
- インポート後に外部参照が間違った位置に表示される可能性があるDWGインポートおよび外部参照ファイルの問題を修正しました。
- 一部のファイルで2D線が欠落する可能性があるDWGインポートの問題を修正しました。
- 表示するように設定されている場合でも、一部の2Dテキストと線が3Dで表示されない、インポートされたDWGファイルの問題を修正しました。

- ブロック内のオブジェクトが正しくエクスポートされないため、エクスポートされたDWGの周囲にオブジェクトが分散するというDWGエクスポートの問題が修正されました。
- エクスポートにインポートされたDWGが含まれている場合に、ドア開口部の円弧と線が混乱する原因となるDWGエクスポートの問題を修正しました。
- DWGエクスポートの問題と、円や楕円がエクスポートされない原因となる塗りつぶされた図形をエクスポートするオプションを修正しました。
- アウトラインオーバーレイのフォトラボオプションの問題が修正され、トーンマップの後処理効果をオフにできなくなりました。
- レンダリング品質を調整するときに画像のレンダリング時間が長くなりすぎる可能性があるフォトラボの問題を修正しました。求められる品質を減らしても、必要なレンダリング時間を増やすことさえできます。
- マテリアルエクスプローラーとWindowsエクスプローラーを介したマテリアルファイルの名前変更の問題を修正しました。これにより、新しい名前が表示されなくなります。
- マテリアルラボがマテリアルに追加された場合、放出背景設定を無視する問題を修正しました。
- PBRマテリアルと透明度に関するさまざまな問題を修正しました。
- フォトラボで再レンダリングしたときに画像が更新されない、ペーパービューの写真の問題を修正しました。
- 建築壁が片側から透けて見える問題を修正しました。
- 穴のあるレベルの複製で生成されるコピーが多すぎたり、実際のレベルに加えて穴が元のレベルに誤って関連付けられたりするレベルの問題を修正しました。
- 計算ダイアログから記事ビューを削除するときに表示される確認ダイアログの問題を修正しました。隅にある赤いXをクリックしてキャンセルした場合、確認ダイアログで記事ビューが削除されなくなりました。
- 価格表のドロップダウンの通貨がアルファベット順に並べ替えられるのではなく、ランダムな順序になる問題を修正しました。
- ネットワークドライブへのショートカットをたどってターゲットの場所に到達した場合に、[保存]ダイアログに既存のファイルが表示されないというお気に入りの保存に関する問題を修正しました。

- 一部のビューモードへのドラッグアンドドロップでお気に入りを読み込まれた場合に、結果のオブジェクトが表示されないというお気に入りの問題を修正しました。
- ダウンロードが完了した場合でも、進行状況インジケータが0%のままになる可能性があるカタログデータのダウンロードに関する問題を修正しました。
- Ctrl + Tabを押すと、開いている図面を切り替える代わりに、オブジェクトのプロパティボックスが折りたたまれる問題を修正しました。
- IBC 2015の手すりを一致する踊り場にスナップするときに、ミッドレールが失われる可能性がある工業用階段の問題を修正しました。これにより、手すりのプロパティボックスも無効になります。
- [ツールの複製]および[元のプロパティを保持]オプションの問題を修正しました。このオプションをオフにすると、元のオブジェクトにスナップされたすべての複製オブジェクトがツールによって削除される可能性がありました。
- カーペットやカバーだけでなく、カスタムシェイプオブジェクトにも自動的にタグを付けることができない自動タグの問題を修正しました。
- 新しいバージョンが利用可能であることを警告しないRevit用のRevLinkプラグインの問題を修正しました。
- プロパティボックスでのデフォルトの選択がボックスの最初の項目以外になるProjectSymbolsオブジェクトの問題を修正しました。
- 複数のピックリストを操作する際のProjectSymbolsとSIFのインポートに関する問題を修正しました。これにより、インポートされたSIFが、現在選択されているものではなく、最後に更新されたピックリストに追加される可能性がありました。
- ProjectSymbolsとZilenzioメーカーカタログの製品コードが計算に表示されない問題を修正しました。
- 欠落しているDWGファイルの検索に関するダイアログが表示される紙のセクションとインポートされたDWGファイルの問題を修正しました。ペーパーセクションが埋め込まれているインポートされたDWGファイルが失われることはなくなりました。